

2006年7月12日

GPSを活用した最新の観測方法である、ネットワーク型 RTK-GPS を低価格で提供 現況観測システム「BLUETREND Fieldcom」レンタル開始

福井コンピュータ株式会社

建築・測量・土木のトータルCADメーカー、福井コンピュータ株式会社（本社：福井県福井市、代表取締役社長：小林 眞）では、現況観測システム「BLUETREND Fieldcom」の新規オプションプログラム「ネットワーク型 RTK-GPS (FKP)」発売、および三菱電機（株）が運営する精密測位サービス（PAS）の取り扱いを、2006年4月より開始しました。

また、GPSを活用した最新の観測方法を手軽に利用していただく事を目的に、「BLUETREND Fieldcom」のレンタルを、2006年6月より開始しました。

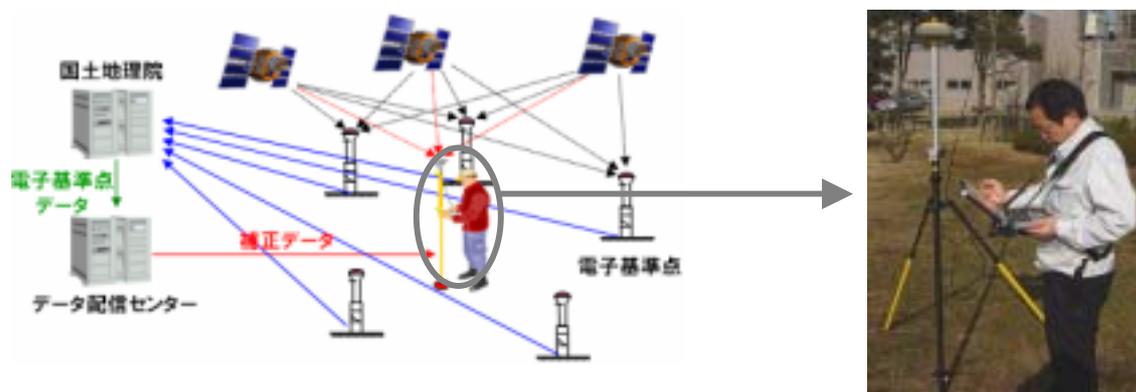
最新の観測方法である、ネットワーク型 RTK-GPS (FKP) を手軽に使用可能な環境を提供

昨今、GPSの活用は急速に普及しており、携帯電話やカーナビなど、普段の生活でも欠かせないものとなっています。

測量業界においても、GPSを活用した最新の観測方法である「ネットワーク型 RTK-GPS 観測」が登場し、従来の観測方法に比べ、一人で且つ短時間で、高精度の世界測地系の座標値を取得できるなど、GPSの利活用環境が進んでおります。

しかしながら、ハード環境や観測環境を整えるには、まだまだ高額であり、全国的に測量業務委託の受注単価の下がっている中、投資に見合うだけのものになるのか、測量業界から見れば実際の作業に使わなければ判断できないのも実情です。

そのため弊社では、現況観測システム「BLUETREND Fieldcom」、「ネットワーク型 RTK-GPS 観測（FKP方式）」を、低価格にてご提供し、最新の観測方法を実務でご利用いただき、その利便性を体感して頂く事を目的に「BLUETREND Fieldcom」のレンタルを開始致しました。



ネットワーク型 RTK-GPS 観測イメージ

